

令和7年度 学校づくりアンケート項目

1～27 各項目について、生徒、保護者、教職員に下のA～Cで回答を求め、回答者の人数から分析した。

A：どちらかといえば思う B：どちらかといえば思わない C：どちらとも言えない

	項 目	A	B	C
1	生徒は、人から言われなくても自分で考えて正しく行動できる。			
2	生徒は、学校や地域の活動に自ら進んで参加できる。			
3	生徒は、自分の将来や進路について主体的に考えることができる。			
4	生徒は、新しいことに挑戦する意欲をもっている。			
5	生徒は、友達や仲間の意見を大切にしている。			
6	生徒は、学習や行事で互いに協力し役割を果たすことができる。			
7	生徒は、違いを認め合い安心して生活できる雰囲気をつくることができる。			
8	生徒は、地域の人や保護者と協力して取り組むことができる。			
9	生徒は、課題に対して新しいアイデアをだしたり工夫したりすることができる。			
10	生徒は、地域や社会に役立つことを考え提案することができる。			
11	生徒は、探究的な学習（つの未来学など）で自分の考えを形にすることができる。			
12	生徒は、教科書や資料インターネットなどの情報を活用して自分の考えをまとめることができる。			
13	生徒は、フォーサイト手帳や学習記録を活用し自分の学びを整理することができる。			
14	生徒は、ICT（タブレットスタディサプリ等）を学習に有効に使うことができる。			
15	生徒は、目標を立てて計画的に行動することができる。			
16	生徒は、時間を有効に使い学習や生活に取り組むことができる。			
17	生徒は、自分の生活や学習を振り返り改善することができる。			
18	生徒は、ルールやマナーを守り健康や安全に配慮して生活することができる。			
19	生徒は、困難に直面しても工夫して乗り越えることができる。			
20	生徒は、学習に集中して取り組むことができる。			
21	生徒は、学習の場で自分の意見を発表したり友達と対話したりすることができる。			
22	生徒は、学習課題に対して粘り強く取り組むことができる。			
23	生徒は、体育や日常の運動を通して体力を高めることができる。			
24	生徒は、毎日の生活習慣（睡眠食事運動）に気をつけることができる。			
25	生徒は、災害が起きた時に適切に行動することができる。			
26	生徒は、防災訓練や安全指導で学んだことを生活に活かすことができる。			
27	生徒は、感染症予防や健康管理を意識して生活することができる。			

学校アンケートの結果 (**1%水準、*5%水準、+10%水準)

生徒

1年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
思う	15	13	21	27	35	28	23	24	14	10	15	26	16	33	14	11	14	23	16	24	22	18	29	25	18	29	27
思わない	23	23	17	15	3	10	11	10	22	18	16	13	16	7	23	23	21	12	11	11	16	13	8	15	10	6	12
有意差		+		*	**	**	*	*		+		*		**	+	*		*		*		**	+	+	**	*	

2年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
思う	31	24	33	32	48	43	33	38	20	19	23	36	20	42	27	29	32	37	30	30	31	23	40	43	37	38	46
思わない	20	25	21	18	8	8	16	10	25	27	24	19	31	12	22	21	15	12	15	15	17	24	11	9	11	13	6
有意差	+		+	*	**	**	*	**				*	+	**			**	**	*	*	*		**	**	**	**	**

3年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
思う	45	39	48	48	65	61	57	41	32	21	29	45	29	53	20	32	34	61	38	51	48	38	53	46	47	59	60
思わない	15	21	16	14	2	5	8	17	25	30	27	19	23	11	37	24	22	6	17	13	15	20	5	17	7	4	5
有意差	**	*	**	**	**	**	**	**	**			**		**	*		+	**	**	**	**	*	**	**	**	**	**

保護者

1年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
思う	22	14	15	11	32	25	30	27	9	9	9	19	17	23	14	13	14	32	19	18	13	13	29	28	26	27	27
思わない	10	15	10	12	1	3	2	1	12	9	10	11	8	6	15	14	15	3	7	5	11	12	4	5	2	2	7
有意差	*				**	**	**	**					+	**				**	*	**			**	**	**	**	**

2年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
思う	26	28	21	21	40	33	27	37	20	15	13	22	14	18	11	10	11	34	23	14	22	11	25	27	30	30	27
思わない	5	7	6	7	0	2	1	1	8	8	7	5	10	5	8	15	13	2	3	6	8	7	8	5	3	2	4
有意差	**	**	**	**	**	**	**	**	*			**		**				**	**	+	**		**	**	**	**	**

3年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
思う	56	47	45	43	60	60	56	50	26	21	21	43	32	48	34	31	39	62	50	44	46	39	43	40	46	49	55
思わない	9	11	10	17	1	7	4	5	21	19	17	8	20	8	24	21	15	2	7	10	6	12	15	16	6	6	7
有意差	**	**	**	**	**	**	**	**				**	+	**			**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**

職員

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
思う	9	17	9	12	14	16	10	17	9	11	14	14	5	13	4	3	10	9	9	10	14	8	21	9	16	16	15
思わない	10	2	6	6	2	2	6	1	7	6	4	6	10	3	12	13	8	5	7	7	5	10	1	4	1	1	3
有意差		**			**	**		**			*	*		*	*	*					*		**		**	**	**

有意差のある項目の整理

生徒・保護者・職員	「どちらかといえば思う」が多い	「どちらかといえば思わない」が多い
1年生徒	4、5、6、7、8、12、14、18、20、23、24、25、26、27	2、10、15、16
2年生徒	1、3、4、5、6、7、8、12、14、17、18、19、20、21、23、24、25、26、27	13
3年生徒	1、2、3、4、5、6、7、8、12、14、17、18、19、20、21、22、23、24、25、26、27	15
1年保護者	1、5、6、7、8、13、14、18、19、20、23、24、25、26、27	なし
2年保護者	1、2、3、4、5、6、7、8、9、12、14、18、19、20、21、23、24、25、26、27	なし
3年保護者	1、2、3、4、5、6、7、8、12、13、14、17、18、19、20、21、22、23、24、25、26、27	なし
職員	2、5、6、8、11、12、14、21、23、25、26、27	15、16

学校づくりアンケート結果の分析

1 生徒・保護者・職員に共通して高く評価されている内容

今回のアンケートでは、生徒・保護者・職員の三者に共通して「どちらかといえば思う」が有意に多かった項目として、「友達や仲間の意見を大切にすること (⑤)」「学習や行事で協力し役割を果たすこと (⑥)」「地域の人や保護者と協力して取り組むこと (⑧)」といった【協働】に関する項目が挙げられる。また、「体力を高めること (⑬)」「災害時に適切に行動すること (⑮)」「防災訓練で学んだことを生活に生かすこと (⑯)」「健康管理を意識して生活すること (⑰)」といった【健康・安全面】も三者で一致している。さらに、「ICT を学習に有効に活用すること (⑭)」についても共通して高い評価が見られる。これらの結果から、本校は「協力し合える学校風土」「安全・安心な環境」「ICT を活用した学習基盤」という土台がしっかりしている学校であるといえる。

2 生徒の評価の特徴

生徒三学年に共通して肯定的だったのは、「新しいことに挑戦すること (④)」「違いを認め合い安心して生活すること (⑦)」「情報を活用して考えをまとめること (⑫)」「生活習慣に気をつけること (⑭)」である。生徒は「自分はできている」と前向きに捉えている割合が高く、安心感や自信が育っている様子がうかがえる。

学年別に見ると、それぞれに特徴が見られる。

1年生では、「地域活動への参加 (②)」「社会への提案 (⑩)」「計画的な行動 (⑮)」「時間の有効活用 (⑯)」に課題傾向が見られる。1年生であるという発達段階を踏まえ、自立的な行動や社会への関わりはこれから伸ばしていく段階であると言える。

2年生では、「自分で考えて行動すること (①)」「将来や進路を主体的に考えること (③)」「挑戦すること (④)」「振り返り改善すること (⑰)」「困難を乗り越えること (⑱)」「発表や対話を行うこと (⑳)」など、多くの項目で肯定的な有意差が見られる。しかし、フォーサイトの活用 (⑬)には課題が見られる。2年生は、学校生活に慣れ、自分の力を発揮し始める「伸びしろの大きい学年」である。主体性が広がる一方で、それを計画性や自己管理へとつなげる段階にある。なお、フォーサイトの活用については、全学年で昨年度よりも肯定的な回答が増えており、活用推進が図られている様子がうかがえる。

3年生では、「自分で考えて行動すること (①)」「学校や地域活動に参加すること (②)」「将来や進路を考えること (③)」「地域や社会に役立つ提案をすること (⑩)」「粘り強く取り組むこと (⑳)」など幅広い項目で肯定的な結果が見られる。3年間の教育活動の積み重ねが成果として表れている。

3 保護者の評価の特徴

保護者の回答は全体として肯定的で、「どちらかといえば思わない」が有意に多い項目は見られない。学校への信頼感や安心感の高さがうかがえる。特に、「友達や仲間を大切にすること (⑤)」「協力して役割を果たすこと (⑥⑧)」「将来や進路を考えること (③)」「困難を工夫して乗り越えること (⑱)」「健康・安全に関する項目 (⑲⑳㉑㉒)」でよい評価が得られた。学年が上がるにつれて、「進路意識 (③)」や「地域への関わり (②⑩)」への評価が高まり、生徒の成長を実感している様子が見え始める。

4 教員の評価の特徴

教員も多くの項目を肯定的に評価しているが、「計画的に行動すること (⑮)」「時間を有効に使うこと (⑯)」については課題意識が示されている。これは、将来社会に必要な自己管理能力をより高い水準で育てたいという教員の意識の表れであると言える。「協働 (⑤⑥⑧)」「探究学習で考えを形にすること (⑪)」「ICT 活用 (⑭)」「発表や対話 (⑳)」「健康・防災 (⑲⑳㉑㉒)」については肯定的に評価している。

5 三者の評価の差異

三者は、「協働 (⑤⑥⑧)」「健康・安全 (⑲⑳㉑㉒)」「ICT 活用 (⑭)」では一致している。しかし、「計画性 (⑮)」「時間管理 (⑯)」では教員がより厳しく評価している。また、「自分で考えて行動すること (①)」「地域活動への参加 (②)」「将来や進路を考えること (③)」「地域や社会への提案 (⑩)」では生徒の自己評価が高い傾向がある。これは立場の違いによる視点の差であり、今後、特に意識して取り組んでいく必要があると考えられる。

6 これからの学校経営について

本校は、「協力し合える風土 (⑤⑥⑧)」「安全・安心な環境 (⑲⑳㉑㉒)」「ICT を活用した学習 (⑭)」という安定した基盤を持っている。今後は、「計画的に行動する力 (⑮)」「時間を有効に使う力 (⑯)」「振り返り改善する力 (⑰)」といった自己調整力を伸ばしていくことが重要である。さらに、「自分で考えて行動すること (①)」「学校や地域活動に参加すること (②)」「将来や進路を考えること (③)」「地域や社会に役立つ提案をすること (⑩)」を、実際の行動や成果につなげていくことが求められる。本校は安定した基盤の上に立ち、次の成長段階へ進む時期にあるといえる。